

第74回国民体育大会中国ブロック大会 ゴルフ競技

期 日 令和元年 7月 17日(水) ~ 19日(金)
会 場 金城カントリークラブ
主 管 島根県実行委員会・島根県ゴルフ協会

競技会役員

名誉会長	田村 興造							
会長	竹下 三郎							
副会長	坂口 吉平	貝畑 雅二	千葉 泰久					
名誉顧問	久保田 章市							
顧問	山本 航三	谷本 雄謙	内海 康仁	道上 正規	岩谷 義夫			
	大塚 祥文	滝澤 公一	森本 泰樹	長崎 清信	田中 剛男			
	八塚 祐治	森本 弘道	野村 尊敬	三保 文嗣	久保田 一郎			

競技役員

実行委員長	竹下 三郎							
実行副委員長	岩谷 義夫	渡部 紀美						
実行委員	久保田 一郎	千家 隆比古	又賀 航一	宮内 義彦	松尾 倫男			
総務委員長	荒川 賢吉							
総務委員	作本 浩徳	南家 純悟	小川 隆文	小川 慎二	後藤 幸三			
競技委員長	池田 宗雄							
競技副委員長	落合 節子							
競技委員	松原 昭定	鬼城 裕司	目次 武嗣	鎌田 賢二	上手 喜博			
	郷原 美昭	斉藤 洋二	吉田 尚弘	森田 貴和				
運営委員長	安川 雄紘							
運営委員	澤津 浩二	白木 賢司	榊 智恵					

競 技 会 日 程

1. 全体日程（会場は、すべて金城カントリークラブ）

区 分	諸会議・競技実施日程	練 習 日 程
7月17日（水）	<ul style="list-style-type: none"> ●競技委員会 13:30～14:10 ●監督会議 14:30～15:00 ●開始式 15:15～15:45 	●公式練習 8:00 スタート
7月18日（木）	●競技1日目 8:00 スタート	●ウォームアップ 6:30～
7月19日（金）	<ul style="list-style-type: none"> ●競技2日目 8:00 スタート ●表彰式 14:00～14:30（予定） 	●ウォームアップ 6:30～

2. 競技日程

日 程	実 施 日	少 年 男 子
競技1日目	7月18日（木）	1組目 8:00 スタート（8分間隔）～18HS
競技2日目	7月19日（金）	1組目 8:00 スタート（8分間隔）～18HS

種別および参加人数

種 別	種 別	本大会 出場権数	参 加 人 数		ブロック県数	参加人数計
			監 督	選 手		
少年男子	団体/個人	3	1	3	5	20

第 74 回国民体育大会中国ブロック大会ゴルフ競技 式 次 第

1. 競技委員会

日時 7月17日(水)13:30~14:10

会場 金城カントリークラブミーティングルーム

次第

時刻	次 第	内 容	役 氏 名
13:20	委員会開始連絡	選手変更最終締切	総務委員長 荒川 賢吉
13:30	開 会	挨拶	競技委員長 池田 宗雄
	出席者紹介	自己紹介	総務委員長 荒川 賢吉
	競技委員長挨拶		競技委員長 池田 宗雄
	資料説明	競技方法	競技委員長 池田 宗雄
		順位決定方法	
		注意事項他	
	競技日の確認	スタート表確認	
		委員役割分担他	
14:10	閉 会		総務委員長 荒川 賢吉

2. 監督会議

日時 7月17日(水)14:30~15:00

会場 金城カントリークラブミーティングルーム

次第

時刻	次 第	内 容	役 氏 名
14:20	監督会議開始連絡		総務委員長 荒川 賢吉
14:30	開 会	挨拶	実行委員長 竹下 三郎
	出席者紹介	自己紹介	総務委員長 荒川 賢吉
	競技委員長挨拶		競技委員長 池田 宗雄
	競技日の確認	スタート表配布	競技委員長 池田 宗雄
		競技方法	
		順位決定方法	
	連絡事項	注意事項他	総務委員長 荒川 賢吉
		スケジュール確認他 事務連絡事項他	
15:00	閉 会		総務委員長 荒川 賢吉

3. 開始式

日時 7月17日(水)15:15~15:45

会場 金城カントリークラブ会議室

次第

時刻	次 第	内 容	役 氏 名
15:10	選手役員集合		総務委員長 荒川 賢吉
15:15	開 会		総務委員長 荒川 賢吉
	競技会主管挨拶		実行委員長 竹下 三郎
	歓迎の言葉	挨拶	浜田市長 久保田 章市
15:45	閉 会		総務委員長 荒川 賢吉

4. 表彰式

日時 7月19日(金)14:00~14:30

会場 金城カントリークラブ会議室

次第

時刻	次 第	内 容	役 氏 名
13:50	選手役員集合		総務委員長 荒川 賢吉
14:00	開 会		総務委員長 荒川 賢吉
	成績発表		競技委員長 池田 宗雄
	表彰状授与	少年男子(団体・個人)	実行委員長 竹下 三郎
	競技会主管挨拶		実行委員長 竹下 三郎
	挨拶		中国ゴルフ連盟専務理事 山本 航三
14:30	閉 会		総務委員長 荒川 賢吉

競技上の規定および実施方法

1. 競技実施方法

- (1) (公財)日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則および本競技ローカルルールを適用する。
- (2) 本競技は1日18ホール、2日間合計36ホール・ストロークプレー競技とする。

2. 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄についてこの委員会の裁定は最終である。

3. 特定用具の使用

- (1) 適合ドライバーヘッドリスト：ローカルルールひな型 G-1 を適用する。
このローカルルールに違反するクラブでストロークを行ったことに対する罰：失格
- (2) 溝とパンチマークの仕様：ローカルルールひな型 G-2 を適用する。
このローカルルールに違反するクラブでストロークを行ったことに対する罰：失格
- (3) 適合球リスト：ローカルルールひな型 G-3 を適用する。
このローカルルールの違反の罰：失格
注：適合クラブと球の更新されたリストは www.randa.org で閲覧できる。

4. 移 動

ラウンド中、プレーヤーは動力付きの移動機器に乗車して移動してはならない（ただし、委員会が承認する場合や、事後承認した場合を除く）。ストロークと距離の罰に基づいてプレーする（あるいはプレーした）プレーヤーは動力付きの移動機器に乗車して移動することが承認される。プレーヤーは違反があった各ホールに対して一般の罰を受ける。2つのホールの間の違反は次のホールに適用される。

5. キャディー

プレーヤーはラウンド中、キャディーを使用してはならない。プレーヤーはキャディーに援助してもらったその各ホールに対して一般の罰を受ける。違反がホールとホールの間で起きたり、ホールとホールの間まで続く場合、プレーヤーは次のホールで一般の罰を受ける。

6. 競技の終了時点

本競技は、競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

7. 順位の決定

(1) 団体戦（種目）

参加選手3名の36ホールの合計スコアが最小となった県を1位とし、2位以下もそれに続くものとする。ただし、合計スコアが同スコアとなった場合は、次の順に比較し決定する。チームの最小スコアとなった選手のスコアを比較し、少ないほうを上位にする。

(1) により決定しない場合は、同選手の最終ラウンドのスコアを比較し、成績のよい県を上位とする。なお且つ同スコアとなった場合は、マッチングスコアカード方式により決定する。

(2) 個人戦（種目）

参加選手個人の36ホールの合計スコアが最小になった者を1位とし、2位以下もそれに続くものとする。ただし、合計スコアが同スコアとなった場合は、同選手の最終ラウンドのスコアを比較し、成績のよい競技者を上位とする。なおかつ同スコアとなった場合は、マッチングスコアカード方式により決定する。

※マッチングスコアカード方式について 別紙参照

※荒天時の対応と順位決定方法

荒天時の競技成立に関しては競技委員会が以下の状況によりこれを決定するものとする。

競技2日間の内いずれかの日において競技が不成立となった場合はもう一方の日のスコアにより決定する。ただし、競技1日目において荒天によりプレーの一時中止を指示した場合は、競技委員会の決定により、2日目に再開することがある。

団体戦の場合、競技のいずれかまたは両日において、3名全員の競技を終了できなかった場合、終了した人数の合計スコアにより順位を決定する。

個人戦の場合、競技のいずれかの日において参加選手全員の競技を終了できなかった場合、もう一方の日のスコアにより順位を決定する。ただし、両日とも参加選手全員の競技を終了できなかった場合は、個人戦は競技不成立とする。

8. 第74回国民体育大会出場県の決定について

団体戦成績上位3県とする。

9. 表彰

団体種目・個人種目 各1位～3位に賞状を授与する。

10. 監督

監督は、1名にかぎり登録してIDカードを付けていなければならない

2019年(一財)中国ゴルフ連盟 主催競技 ローカルルールと競技の条件

2019年度、(一財)中国ゴルフ連盟(以下、CGUという)主催競技はR&AとUSGAが承認したゴルフ規則(2019年1月施行)と下記のローカルルールと競技の条件を適用する。ローカルルールと競技の条件の修正や追加については各競技の競技規定やプレーヤーへの注意事項、および各会場の公式掲示板で確認すること。下記に参照するローカルルールの全文については2019年1月発効の「ゴルフ規則のオフィシャルガイド」を参照すること(www.jga.or.jpで閲覧可)。別途規定されている場合を除き、ローカルルールの違反の罰は一般の罰(ストロークプレーでは2罰打)。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ(規則18.2)

- (a) アウトオブバウンズの境界は白杭のコース側を地表レベルで結んだ線または白線によって定められる。
- (b) 現にプレーしているホールのアウトオブバウンズの境界を越えて、他のホールではインバウンズとなるコースの別の部分に止まったとしてもアウトオブバウンズである。

2. ペナルティーエリア(規則17)

- (a) 片側だけ定められているペナルティーエリアは無限に及ぶ。
- (b) ペナルティーエリアが境界に隣接している場合、そのペナルティーエリアの縁はその境界まで及び、その境界と一致する。
- (c) ペナルティーエリアの縁がコースの境界と一致する地点をプレーヤーの球が最後に横切ってからそのペナルティーエリアの中で見つかるか、そのペナルティーエリアの中に止まったことが分かっている、または事実上確実な場合、ローカルルールひな型B-2.1に基づいて反対側の救済を受けることができる。

ペナルティーエリアのためのドロップゾーン

ペナルティーエリアのためのドロップゾーンが設置される場合、1打の罰に基づく救済の追加の選択肢となる。ドロップゾーンは救済エリアであり、球はその救済エリアにドロップされ、その救済エリアに止まらなければならない。

3. 異常なコース状態(動かさない障害物を含む)(規則16)

(a) 修理地

- (1) 白線で囲まれ青杭を立てた区域(縁は線の外側で定め、線自体は修理地である。杭は区域の存在を示す。)
- (2) 委員会が異常な損傷とみなした地面(例:観客や車両の動きによって生じた損傷区域)
- (3) 芝で覆われているケーブル用の溝
- (4) フレンチドレイン(石を敷き詰めた排水用の溝)
- (5) 張芝の継ぎ目;ローカルルールひな型F-7を適用する。
- (6) パッティンググリーン上、あるいはフェアウェイの長さかそれ以下に刈っ

たジェネラルエリアの部分にあるヤーデージ用にペイントされた線や点は修理地として扱われ、規則 16.1 に基づく救済を受けることができる。ヤーデージ用のペイントがプレーヤーのスタンスにだけ障害となる場合、障害は存在しない。

(b) 動かさない障害物

- (1) 白線の区域と動かさない障害物がつながられている場合、ひとつの異常なコース状態として扱われる。
- (2) 動かさない障害物で囲まれている庭園区域とその中で生長しているすべてのものは、ひとつの異常なコース状態として扱われる。
- (3) ケーブルを覆っている固定されたマットとすべてのランプ（傾斜台）
- (4) ウッドチップやマルチ（木屑）などを表面に敷いた道路や通路。ウッドチップやマルチ（木屑）などの個体はルースインペディメントである。
- (5) U 字排水溝はジェネラルエリアの一部として扱われ、ペナルティーエリアではない（例外：ペナルティーエリアとしてマーキングされている区域の中にある U 字排水溝）。
- (6) 人工の表面を持つ道路に隣接している U 字排水溝はその道路の一部として扱う。
- (7) 電磁誘導カート用の 2 本の人工の表面を持つ軌道は、全幅をもって 1 つのカート道路として扱う。

(c) 地面にくい込んだ球

規則 16.3 は次のように修正される：バンカーの上方の積み芝の面にくい込んだ球について罰なしの救済は認められない。

4. 不可分な物

次のものは不可分な物であり、罰なしの救済は認められない：

- (a) 所定の場所にあるバンカーライナー
- (b) 樹木や他の常設物に密着させてあるワイヤ、ケーブル、巻物、その他の物
- (c) ペナルティーエリア内にある人工的な護岸やパイリング（枕木等の構築物）。

5. クラブと球

- (a) 適合ドライバーヘッドリスト：ローカルルールひな型 G-1 を適用する。
このローカルルールに違反するクラブでストロークを行ったことに対する罰：失格
- (b) 溝とパンチマークの仕様：ローカルルールひな型 G-2 を適用する。
このローカルルールに違反するクラブでストロークを行ったことに対する罰：失格
- (c) 適合球リスト：ローカルルールひな型 G-3 を適用する。
このローカルルールの違反の罰：失格

注：適合クラブと球の更新されたリストは www.randa.org で閲覧できる。

6. プレーの中断（規則 5.7）

次の信号がプレーの中断と再開に使われる：

差し迫った危険のための即時中断－1 回の長いサイレン
危険な状況ではない中断－3 回の連続する短いサイレン
プレーの再開－2 回の連続する短いサイレン

注：危険な状況のためにプレーを即時中断する場合、すべての練習区域は委員会がプレーを再開するまで閉鎖される。閉鎖された練習場で練習するプレイヤーには練習を止めるように勧告し、それでも練習を止めない場合には失格となることがある。

7. 練習（規則 5.2）

- (a) ストロークプレーのラウンド前、またはラウンドとラウンドの間ローカルルールひな型 I-1.2 を適用し、規則 5.2b は次の通り修正される：
「ラウンド前やラウンドとラウンドの間に、プレイヤーは競技コースで練習してはならない。」規則 5.2 の違反の罰：規則 5.2 の罰則規定を参照。
例外：プレイヤーは競技日に練習用に用意されているコース内のすべての練習区域を練習のために使うことができる。
- (b) 終了したばかりのパッティンググリーン上やその近くで練習することを禁止する
ローカルルールひな型 I-2 を適用し、規則 5.5b は次の通り修正される：
「2つのホールのプレーの間、プレイヤーは次のことをしてはならない：
・ 終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。または、
・ 終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。」

8. 移動

ラウンド中、プレイヤーは動力付きの移動機器に乗車して移動してはならない（ただし、委員会が承認する場合や、事後承認した場合を除く）。ストロークと距離の罰に基づいてプレーする（あるいはプレーした）プレイヤーは動力付きの移動機器に乗車して移動することが承認される。プレイヤーは違反があった各ホールに対して一般の罰を受ける。2つのホールの間の違反は次のホールに適用される。

9. オーディオとビデオ

規則 4.3(4)は次のように修正される：ラウンド中、プレイヤーはいかなる内容であっても個人のオーディオ・ビデオ機器を視聴してはならない。このローカルルールの違反の罰—規則 4.3 参照。

10. キャディー

プレイヤーのキャディーの使用を禁止したり、要求したり、あるいはキャディーとして使用できる人について制限する場合、各競技の「競技規定」に記載される。

競技の条件

11. スコアカードの提出

プレイヤーのスコアカードは、プレイヤーの両足が所定のスコアリングエリアから出た時点で委員会に提出されたことになる。スコアカードを提出する前にスコアリングエリアを離れる必要のあるプレイヤーはスコアリングオフィシャルにその意思を告げなければならない、そしてすぐに戻らなければならない。

12. タイの決定

タイの決定方法は各競技の「競技規定」に定められるか、競技会場で公表される。

13. 競技の結果－競技の終了時点

本競技は、競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

注意事項

14. ローカルルール、競技の条件の追加、変更

ローカルルールや競技の条件に追加、変更があるときは、公式掲示板およびテニシングエリア付近に掲示して告示する。

15. 距離計測器（規則 4.3a）

距離計測器を使用することができる。ただし、計測できるのは2点間の直線距離のみで高低差（スロープ）の計測は認められない。

16. 参加の取り消し

委員会は競技中を含めいつでも、出場に相応しくないと判断したプレイヤーの参加資格を取り消すことがある。

17. 行動規範

プレイヤーまたはそのキャディーにエチケット違反、または非行があった場合には、委員会は警告、制裁を課すことがある。また、重大な非行があった場合には規則 1.2a に基づいて失格とする場合がある。

ローカルルールと競技の条件の追加・変更のお知らせ

■ローカルルール

3. 異常なコース状態（動かさない障害物を含む）（規則 16）

(b) 動かさない障害物（変更）

(7) 電磁誘導カート用の 2 本の軌道は、その 2 本の軌道のレールの全幅をもって 1 つのカート道路とみなす。

がこのカート道路上にある場合は、あるがままの状態プレーすることはできず、プレーヤーは規則 16-1a に基づく救済を受けなければならない。

この場合、球のライだけでなく、スタンスや意図するスイング区域も含めて救済を受けなければならない。

8. 移動（変更）

ラウンド中、プレーヤーは動力付きの移動機器に乗車してはならない。（ただし、委員会が承認する場合や、事後承認した場合を省く）。ストロークと距離の罰に基づいてプレーする（あるいはプレーした）また、ホールとホールの間を移動する場合、プレーヤーは常に動力付きの移動機器に乗車して移動することが承認される。プレーヤーは違反があった各ホールに対して一般の罰を受ける。2 つのホールの間違反は次のホールに適用される。

10. キャディー（変更）

規則 10.3 は次のように修正される：プレーヤーはラウンド中、キャディーを使用してはならない。この違反の罰は、違反した各ホールに対して一般の罰を受ける。

<追加>

カート運転手

本競技では各組に 1 人のカート運転手を配置する。

カート運転手は、旗竿を持つことやプレーヤーのボールを拭くことなどのキャディー業務は行わないが、ゴルフ規則では、プレーヤーのキャディーとして取り扱われる。

競技委員長 池田 宗雄

参加県選手団名簿

区 分		少年男子
鳥 取 県	監 督	オオ ツカ ミ ト シ 大 塚 美 登 志
	選手A	ニシ ウラ リン タ ロウ 西 浦 凜 汰 朗
	選手B	カ トウ ソウ マ 加 藤 聡 馬
	選手C	ミ フネ ユウ ダイ 御 船 遊 大
岡 山 県	監 督	アサ イ マサ ヒロ 浅 井 正 泰
	選手A	ヒサ ツネ リョウ 久 常 涼
	選手B	ウ キ タ ツ バ サ 宇 喜 多 飛 翔
	選手C	ハラ ダ ソ ラ 原 田 大 空
広 島 県	監 督	オ ガワ タカ フミ 小 川 隆 文
	選手A	カサ ハラ アキラ 笠 原 瑛
	選手B	トウ ゲ ハル と 唐 下 明 徒
	選手C	タ ナカ マナ ト 田 中 愛 士
山 口 県	監 督	ハシ モト リュウ ショウ 橋 本 隆 正
	選手A	ホソ ノ ユウ サク 細 野 勇 策
	選手B	ナワ タ リョウ イチ 縄 田 領 一
	選手C	オカ ダ マ シン 岡 田 真 心
島 根 県	監 督	イタ ガキ ケン ジ 板 垣 謙 二
	選手A	オカ カズ キ 岡 和 輝
	選手B	イワ サキ ダイ チ 岩 崎 大 地
	選手C	エン ドウ ヨシ ユキ 遠 藤 祥 幸

公式練習時刻表

練習日 7月17日(水)

組	スタート時刻	県名	監督氏名	プレー人数
1	8:00	島根	板垣 謙二	4人 (キャディー付)
2	8:08	鳥取	大塚 美登志	4人 (キャディー付)
3	8:16	岡山	浅井 正泰	3人 (キャディー付)
4	8:24	広島	小川 隆文	4人 (キャディー付)
5	8:32	山口	橋本 隆正	3人 (キャディー付)

組み合わせおよびスタート時刻表

競技1日目 7月18日(木)

組	スタート時刻	選手氏名	県名	選手氏名	県名	選手氏名	県名
1	8:00	A	広島	A	島根	A	山口
2	8:08	A	岡山	A	鳥取	B	広島
3	8:16	B	島根	B	山口	B	岡山
4	8:24	B	鳥取	C	広島	C	島根
5	8:32	C	山口	C	岡山	C	鳥取

競技2日目 7月19日(金)

組	スタート時刻	選手氏名	県名	選手氏名	県名	選手氏名	県名
1	8:00	A	岡山	A	広島	A	島根
2	8:08	A	鳥取	A	山口	B	岡山
3	8:16	B	広島	B	島根	B	鳥取
4	8:24	B	山口	C	岡山	C	広島
5	8:32	C	島根	C	鳥取	C	山口

組み合わせおよびスタート時刻表

OUT 競技1日目 7月18日(木)

組	スタート時刻	選手氏名	県名	選手氏名	県名	選手氏名	県名
1	8:00	カサハラアキラ 笠原瑛	広島	オカカズキ 岡和輝	島根	ホソノユウサク 細野勇策	山口
2	8:08	ヒサツネリョウ 久常涼	岡山	ニシウラリンタロウ 西浦凜汰朗	鳥取	トウゲハルト 唐下明徒	広島
3	8:16	イワサキダイチ 岩崎大地	島根	ナフタリョウイチ 縄田領一	山口	ウキタツバサ 宇喜多飛翔	岡山
4	8:24	カトウソウマ 加藤聡馬	鳥取	タナカマナト 田中愛士	広島	エンドウヨシユキ 遠藤祥幸	島根
5	8:32	オカダマシン 岡田真心	山口	ハラダソラ 原田大空	岡山	ミフネユウダイ 御船遊大	鳥取

OUT 競技2日目 7月19日(金)

組	スタート時刻	選手氏名	県名	選手氏名	県名	選手氏名	県名
1	8:00	ヒサツネリョウ 久常涼	岡山	カサハラアキラ 笠原瑛	広島	オカカズキ 岡和輝	島根
2	8:08	ニシウラリンタロウ 西浦凜汰朗	鳥取	ホソノユウサク 細野勇策	山口	ウキタツバサ 宇喜多飛翔	岡山
3	8:16	トウゲハルト 唐下明徒	広島	イワサキダイチ 岩崎大地	島根	カトウソウマ 加藤聡馬	鳥取
4	8:24	ナフタリョウイチ 縄田領一	山口	ハラダソラ 原田大空	岡山	タナカマナト 田中愛士	広島
5	8:32	エンドウヨシユキ 遠藤祥幸	島根	ミフネユウダイ 御船遊大	鳥取	オカダマシン 岡田真心	山口

第 74 回国民体育大会中国ブロック大会
ゴルフ競技成績表 〈少年男子〉

鳥取県	選手名	第 1 日目			第 2 日目			2 日間 TOTAL	個人戦 順位	団体戦 TOTAL
		OUT	IN	TOTAL	OUT	IN	TOTAL			
										第 位

島根県	選手名	第 1 日目			第 2 日目			2 日間 TOTAL	個人戦 順位	団体戦 TOTAL
		OUT	IN	TOTAL	OUT	IN	TOTAL			
										第 位

岡山県	選手名	第 1 日目			第 2 日目			2 日間 TOTAL	個人戦 順位	団体戦 TOTAL
		OUT	IN	TOTAL	OUT	IN	TOTAL			
										第 位

広島県	選手名	第 1 日目			第 2 日目			2 日間 TOTAL	個人戦 順位	団体戦 TOTAL
		OUT	IN	TOTAL	OUT	IN	TOTAL			
										第 位

山口県	選手名	第 1 日目			第 2 日目			2 日間 TOTAL	個人戦 順位	団体戦 TOTAL
		OUT	IN	TOTAL	OUT	IN	TOTAL			
										第 位